

会 議 録

会議の名称	第3回 深谷市公共施設適正配置計画検討委員会
開催日時	平成27年10月6日(火) 午後1時30分開会・午後3時00分閉会
開催場所	深谷市役所 3階委員会室
議長氏名	栗原宏義
出席者氏名	別紙のとおり
会議事項	1 適正配置計画(案)について
会議の経過 (議事の要旨)	別紙のとおり
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 (A4/1枚) ・資料1 適正配置計画(案)と施設評価結果一覧(A3両面/6枚) ・資料2 適正配置計画の対象となる施設の参考資料(A4/8枚)
その他の事項	

(会議の経過)

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
司 会	1 開 会
委員長	2 あいさつ
事務局	3 議事【報告事項】
事務局	○適正配置計画（案）について
事務局	前回の会議において、ご指摘いただいた部分を修正した資料の提示と施設毎の適正配置方針について再度説明を行った。
委員長	● <u>上記説明に対する質疑等</u>
委員長	衛生センターとはどのような施設であるか。
事務局	→し尿処理施設になります。
委員長	高品質堆肥製造施設について、民営化とは、どのような意味なのか。削減面積に計上していないのか。
事務局	→建物は市所有で、貸し付けを行っている為、削減面積には計上していない。
委 員	市が負担しているランニングコストはどのくらいか。貸し付け収入もあるのか。
事務局	→市が負担しているコストはない。無償で貸し付けている為、貸し付け収入もない。所有は市となっているが、基本的に建物修繕など費用負担は相手方に行ってもらっている。
委 員	たんぼぼ作業所なども民営化となっているが、同様の理解でよろしいか。
事務局	→こちらは、貸し付けではなく、譲渡であるので、完全に市の手から離れている。
委 員	川本保健センター、花園保健センターについて機能を集約し、建物の活用を検討するとはどのような意味なのか。
事務局	→建物は新耐震であり、まだ使えるため、リノベーションすることにより有効活用を図るという意味になります。
委 員	産業会館ですが、廃止後の建物はどうするのか。
事務局	→今年度末で建物機能を廃止した後、取り壊す予定となっている。
委 員	跡地はどのように活用するのか。

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
事務局	→まだ決まっていないが、深谷公民館や図書館など周辺施設の駐車場も不足していることから、当面は駐車場としての活用になるかと思われます。
委 員	深谷コミュニティセンターは、改修するというような話を耳にしたが。
事務局	→現在、耐震診断を行っているので、結果によっては耐震改修を行う。また、保健センターの拡充による改修は年度内に行う予定となっている。
事務局	○協議事項 主に協議が必要となる施設について、補足資料を使い説明した後に意見を伺う。
委員長	【市民サービスセンター】 機能面は廃止で、建物は機能変更。建物は残るということで、駅そのものであるため、あそこでなくても現在の機能を賄うことができるであろうし、駐車場の問題もある。
委 員	機能変更後の施設の在り方について具体的に案を持っているのか。
事務局	→事務局でお示ししているものは、今後の方向性であり、具体的な案についてはこれから考えていく。
委 員	観光案内所や、駅利用者が、朝、住民票の申請をしておく、帰宅時に取得できるなどのサービスがあれば利活用できるのではないかと。
事務局	→現在も観光案内所はある。住民票関係であります、以前は行っていたが利用状況を勘案し、現在は行っていない。
委 員	所有権は市であるのか。
事務局	→市になります。
委 員	機能変更による活用検討とは、公共利用を想定しているのか。
事務局	→公共利用に限らず、民間による活用も視野に入れている。
委 員	ギャラリーとしては、廃止するが、その後の利活用はまだ考えていないということで、現在の利用者は他の施設を利用することで賄えるということでしょうか。
事務局	→公民館等もあるので、そちらを上手に活用することで賄うことができるのではと考えている。
委員長	公共による具体的な利活用方法がないのであれば、民間による活用を積極的に進めていくことの方が、コスト面からもよいと思う。

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
委員長	【老人福祉センター仙元荘、岡部荘、花園荘】 老人福祉センターの機能は、公民館と同じようなものであるのか。
事務局	→老人福祉センターは、お風呂やカラオケ、広間でくつろいでいただくといったサービス機能となっておりますので、公民館の機能とは異なります。
委 員	送迎バス事業の委託料は、利用状況により変わるのか。
事務局	→毎年見積り合わせを行っている為、若干の変動はあると思われる。
委 員	老人施設のため、幅広い世代に利用するようなことはできないのか。
事務局	→付添いの場合には利用可能であるが、基本的には、60歳以上の方が対象である。
委員長	施設を廃止した後の、建物、土地はどうなるのか。
事務局	→建物は取り壊しを予定しています。土地は、花園荘については借地であるが、それ以外は市有地のため有効活用を図ります。
委員長	新岡部公民館のなかに、老人福祉センター岡部荘を入れる考えはないのか。
事務局	→新岡部公民館に、入れる予定はありません。
委 員	近隣市町村も老人福祉センターを所有しているのか。
事務局	→所有しているが、深谷市は合併により同様施設が5か所あることや利用実態としては、リピーターが多いということもあり、交通手段を確保することにより、機能は維持されると考えられるため、集約化を図ることを考えている。
委 員	使用料は法律又は条例で定めているのか。
事務局	→条例で定めている。
委 員	5か所を2か所にすることで、現在の利用者を賄いきることができるのか。
事務局	→所管課にも確認しているところですが、公衆浴場等の面積基準等もあるようですので、試算した後、資料提供させていただきます。
委 員	市内にスーパー銭湯みたいなものはあるのか。あるのであれば、ハードを市で持つとコストもかかるので、補助券を出すなど民間施設を利用することはできないのか。
事務局	→市内にある。補助券を出して民間施設の利用をしていただくということも不可能ではないと考えられる。そのような方法も、将来的に考えていかねばならないが、市内5か所あるという現状としては、まず集約化を行っていか

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
	ねばならない。この場合には、現在利用している利用者に十分説明をしていく必要はある。
委員長	5か所が2か所になるのは合併の弊害といった意見が出るのではないか気になるようです。
事務局	→利用者への周知は十分に行っていかなければならない。今後の方向性として集約化により、市の北と南に一か所ずつ配置という形で、協議を進めていきたいというものである。老朽化だけの話ではなく、二か所に集約化としても機能を落とさずに、運営していくことが可能であるということを示しながら進めていきたいと考えている。
委 員	もくせい館は、他の施設に比べコストがかかっているが、コスト削減については考えているのか。
事務局	→規模が違うことやもくせい館は高齢者だけでなく青少年も利用できる施設となっているため、一概に他の施設とのコスト比較はできない。集約化により全体としてのコスト削減は少なくともできると考えている。
委員長	基準をどこに置くのかで、議論が大分変わってくる。財政再建団体のような状況であれば、どの施設を残すかというような議論では済まないと思う。
事務局	→深谷市はそこまでの状況ではないが、全ての施設を維持継続していくことは困難であるため、市内2か所に集約を図るとして、今回の議論をしているところである。
委員長	<p>【市民体育館】 公民館の体育室等を利用すれば、現在の機能は維持できると考えていることでよろしいか。</p>
事務局	→そのように考えている。
委 員	フットサルの利用者はどの程度いるのか。
事務局	→全体の3割程度。
委 員	市内に民間のフットサル場はあるのか。
事務局	→上柴と花園にある。以前は、深谷公民館や上柴公民館でも利用を許可していたが、施設が傷むということで、利用を禁止している。
委 員	<p>【わんぱくランド、サングリーパーク】 代替施設というのは、新たに建築するのかあるいは既存施設を活用していくのか。</p>
事務局	→内容はこれからだが、二つある施設の機能を一つにまとめて代替となるも

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
	<p>のを作っていく、廃止をしていきたいと考えている。子供たちの遊び場の確保という面からすると単純に廃止というだけではいけない為、代替策は講じていかねばならないと考えている。</p>
委員長	<p>サングリーンパークがなくなった場合に、現在の利用者はどうなるのか。市外利用者がメインといているが、市内利用者のことも忘れてはならない。わんぱくランドも同様である。何か代替施設の案はあるのか。</p>
事務局	<p>→具体的な代替案までの議論にはなっていないが、建物・機能共に廃止だけではいかず、代替施設は必要だろうという認識をしているところである。</p>
委 員	<p>わんぱくランドの敷地は、都市公園内であるのか。</p>
事務局	<p>→都市公園内となっています。</p>
委 員	<p>代替施設を作れば、結局はランニングコストがかかってくるという大前提を忘れてはならない。料金も上げないと、結局は採算は取れない。二つを廃止するというので、代替案を検討するというを掲げていると思われるが、代替施設を新たに作ると結局は市にとってのコスト負担は変わらないのではないか。</p>
事務局	<p>→代替施設を作って、同じようにコストがかかっては仕方がないとは考えております。いただいたご意見を参考にさせていただきます。</p>
委 員	<p>代替案を出したとしても、結局は採算がとれないと思う。本来は、市でやるものではなく、民間や県が行うべきサービスであると思う。市のレベルで検討すべきものではないと思います。</p>
事務局	<p>→ご意見を参考にさせていただきます。</p>
委 員	<p>一般的な公園の維持管理費というのは普通どれくらいかかるのか。</p>
事務局	<p>→規模にもよるが、植栽や芝があるだけで管理費がかかってしまいます。</p>
委員長	<p>【岡部ふるさと物産センター、花園地域物産館アルエット、深谷市物産館、川本農産物直売所】 これらの施設は、すべて市が所有しているものなのか。</p>
事務局	<p>→すべてが市の施設というわけではない。市の施設部分について、指定管理をお願いしている。</p>
委 員	<p>民営化というのは、土地も建物も市から離れるということでよいか。</p>
事務局	<p>→そのとおり。今現在も、実質としてはお願いしているような状態である。</p>

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 (要 旨) ・ 決 定 事 項
委 員	第三セクターとして残るということですね。
事務局	→そのとおり。
委 員	民営化した場合でも、機能が残るという担保はどのようにとるのか。
事務局	→株主として市の意見は反映できると考えています。
委 員	ふかや物産観光株式会社の経営はどのような状況か。
事務局	→確認して、後日ご報告いたします。
事務局	4 その他 次回の会議日程について 10月16日 金曜日 午前10時から 市役所（本庁舎）3階大会議室にて開催。
司 会	5 閉会

別紙

第3回 深谷市公共施設適正配置計画検討委員会 出席者名簿

【出席者】

深谷市公共施設適正配置計画検討委員会委員

池原 賢二
岩崎 行雄
栗原 宏義
小池 良司
小林 賢一郎
清水 佳子

事務局

新井 進（企画財政部部長）
飯野 勇人（企画財政部次長）
田嶋 英生（企画財政部公共施設改革推進室室長）
梶山 光昌（企画財政部公共施設改革推進室室長補佐）
玉井 一平（企画財政部公共施設改革推進室公共施設改革推進係長）
金井 博（企画財政部公共施設改革推進室新庁舎整備係長）
羽二生 直之（企画財政部公共施設改革推進室）
長澤 玲（企画財政部公共施設改革推進室）